

国東 応援隊 新聞



毎月発行

国東市役所 政策企画課
☎0978-72-5161
<http://web.city.kunisaki.oita.jp/>

ブログ掲載中

excite
<http://kunisaki2.exblog.jp/>

<http://www.facebook.com/kunisaki.ouentai>

国東応援隊主催!! 第2回 移住者交流会を 開催しました!



第2回移住者交流会
グループに分かれてのディスカッション発表の様子

11月15日、梅園の里で第2回移住者交流会を開催しました。僕らを含め38名の移住者(U・イーターナー)が集まり意見交換をさせていただきました。

まずはディスカッション。5つのグループに分かれ、こちらが提出するお題目について自由に話し合ってもらいました。最初のお題は「空き家バンク制度のあり方と、どんな人達を積極的に誘致するべきか」です。現在の空き家バンクには明確な目標や方針があるわけではありません。具体的な移住者ターゲットがある訳でもありません。そこで皆さんから意見を聞かせていただきました。約20分間各グループで話し合い、グループリーダーに発表してもらいました。結果から言いますと「基本的には移住者を



では」等貴重な意見がありました。

次のお題目は「空き家バンク以外の移住政策」についてです。現在国東市では空き家バンク以外の移住定住政策がありません。そこで移住者の皆さんにも考えていただきました。



親睦会の様子

ここでござい。地域おこし協力隊とは総務省の事業で、人口の減少や高齢化が著しい地方に都市圏の人材を誘致して定住・定着を図る取組です。主な活動は地域の活性化。僕たち国東応援隊は空き家バンクのお手伝いをしており、活動期間は概ね1年以上最長3年となっております。僕たちは2年目を迎えた

「土地情報や仕事情報を扱ってみてはどうか?」「子育て支援に力を入れてみては?」「ホームページを充実させてみては?」等々沢山の面白い話を聞くことができました。その後の懇親会では、年齢も出身地も移住年数もバラバラな移住者が情報交換している姿が印象的でした。地域の方と移住者が連携すれば、国東市もまだまだ盛り上がるのではと強く感じる1日になりました。

そもそも国東応援隊 (地域おこし協力隊)とは??

ここです。残り1年間しっかりと空き家バンク及び移住者のフォローをしていきたいと思っております。

現在、国東市では僕らを含め4名の地域おこし協力隊が活動しております。大分県内では36名、全国では約1000名の協力隊が地方で頑張っているのです。



参加者での記念撮影

市内で使われていない家をお持ちの方は、是非空き家バンクへご登録をお願いします。



子どもたちの世界を広げる 読み聞かせグループ「アリス」

現在、市内には約12の読み聞かせグループがある。主に幼稚園や小学校、そして図書館などでそれぞれ活動している。

今回お邪魔したのは、主に安岐中央小学校で活動している読み聞かせグループ「アリス」の現場である。アリスのメンバーは約16名、今年で9年目を迎えている。読み聞かせは毎週金曜日、朝の20分間を有償ボランティアとして行われている。お話を代

表の中山和紀子さんとメンバーの皆さんに伺った。読む本は児童書や絵本、紙芝居など様々。高学年でも絵本を読み聞かせる時もある。低学年に児童書を読み聞かせる時もあるという。読み聞かせの効果はメンバーの皆さんに伺うと色々な意見を聞くことが出来た。「20分間という時間、集中して人の話を聞く事が出来るようになる」「学校以外の人が来る事によっていい緊張感が生まれる」「本からの知識や想像が、子供の世界を広げる」など。中でも印象的なのが、「地域の皆が見守っているという実感が得られるのでは…」という意見。親としてはありがたい話である。



安岐中央小学校での読み聞かせの様子

アリスの皆さんは、読み聞かせをしていて子どもに喜んでもらえるし、自分自身の勉強にもなる。これからも工夫して読み聞かせしていきたいと意気込んでいる。

空き家バンクを通して 移住されてきた方をご紹介します

ようこそ! 国東市へ!



国見町
榎来

畑を
案内してくれた
高田さん

9月に福岡市から国見町榎来に移住して来た高田さんご夫婦。本格的に農業を始めたのと移住を決意。若いころに体を壊した経験から、無農薬・不耕起栽培で体にいい野菜作りを目指しているという。家を修繕しつつ農業に打ち込む忙しい毎日だが、将来は養鶏にもチャレンジしたいと夢を語る。



国東町
藁藁

藁藁区に
移住してきた
西川さん

福岡市から国東町大恩寺に移住して来た西川さん。第二の人生を楽しむため、父親の生まれ故郷でもある国東市への移住を決意。まだ引越してきたばかりなので落ち着かないとの事だが、ご近所の方とも仲良くやって行きたいという。これから仕事を見つけて、家庭菜園にもチャレンジしたいと語る。

みんなの町の元気な情報大募集!

地域の自慢や、イベント等みんなに知ってほしい活動を国東応援隊新聞に掲載してみませんか?どんなことでも構いません。まずは国東応援隊までお電話ください! ☎0978-72-5161 政策企画課 上平(かみひら)・越名(こしな)までご連絡お待ちしております!

お知 合いで 頻繁に利用されていない家を 所有されている方へお願い

空き家バンクを利用して国東市へ移住され、地域の力になっている方が増えて来ています。地域のためにも、空き家バンク制度の周知へのご協力をお願いします。詳しくは政策企画課空き家バンク担当まで

↑ 市内で使われていない家をお持ちの方は、是非空き家バンクへご登録をお願いします。